証券コード 8316

SMFG SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GROUP

第14期 定時株主総会招集ご通知

日時

平成28年６月29日（水曜日）
午前10時（受付開始：午前８時30分）

場所

東京都千代田区丸の内一丁目１番２号
当社本店（三井住友銀行本店ビル）

議案

第１号議案　剰余金の処分の件
第２号議案　定款一部変更の件
第３号議案　取締役５名選任の件
第４号議案　監査役２名選任の件

三井住友フィナンシャルグループ

証券コード 8316
平成28年６月８日

株主の皆さまへ

東京都千代田区丸の内一丁目１番２号
株式会社　三井住友フィナンシャルグループ
取締役社長　宮　田　孝　一

定時株主総会招集ご通知

拝啓　平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、第14期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。なお、当日ご出席いただけない場合は、郵送またはインターネット等により議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討いただき、次頁の記載に従って、議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

敬　具

記

１．日　　時　平成28年６月29日（水曜日）午前10時
２．場　　所　東京都千代田区丸の内一丁目１番２号　当社本店（三井住友銀行本店ビル）
３．株主総会の目的事項

報告事項
⑴ 平成27年４月１日より平成28年３月31日に至る第14期事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに連結計算書類に係る会計監査人及び監査役会の監査結果報告の件
⑵ 平成27年４月１日より平成28年３月31日に至る第14期計算書類の内容報告の件

決議事項
第１号議案　剰余金の処分の件
第２号議案　定款一部変更の件
第３号議案　取締役５名選任の件
第４号議案　監査役２名選任の件

■ 定時株主総会の招集の通知に際して株主の皆さまに対し提供すべき事業報告、連結計算書類、計算書類並びに会計監査人及び監査役会の監査報告書謄本は、別添の「第14期報告書」に記載のとおりであります。ただし、連結計算書類及び計算書類の注記につきましては、法令及び定款第25条の規定により、インターネット上の当社ウェブサイト（http://www.smfg.co.jp）に掲載することにより開示しておりますので、「第14期報告書」には記載しておりません。

■「第14期報告書」に記載した連結計算書類及び計算書類は、会計監査人が会計監査報告を、監査役が監査報告を作成するに際して、それぞれ監査をした連結計算書類及び計算書類の一部であります。

以　上

※ 株主総会参考書類並びに事業報告、連結計算書類及び計算書類に修正すべき事項が生じた場合は、修正後の事項をインターネット上の当社ウェブサイト（http://www.smfg.co.jp）に掲載いたします。

議決権行使についてのご案内

株主総会にご出席いただく場合

株主総会開催日時 **平成28年６月29日（水曜日）午前10時**（受付開始：午前８時30分）

同封の**出席票**を議決権行使書用紙と切り離さずに会場受付へご提出ください。

株主総会にご出席いただけない場合

郵送による議決権行使

行使期限 **平成28年６月28日（火曜日）午後５時10分到着分まで**

同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、上記行使期限までに当社株主名簿管理人に到着するようご返送ください。

なお、同封の記載面保護シールをご利用ください。

インターネットによる議決権行使

行使期限 **平成28年６月28日（火曜日）午後５時10分まで**

パーソナルコンピュータや携帯端末から当社株主名簿管理人が運営する議決権行使ウェブサイト（**http://www.web54.net**）にアクセスし、同封の議決権行使書・出席票用紙に記載の議決権行使コード及びパスワードをご入力のうえ、画面の案内に従って、上記行使期限までに賛否をご登録ください。

なお、セキュリティ確保のため、システム上の制約があります。詳細につきましては、下記のお問合せ先にご照会ください。

インターネットによる議決権行使についてのお問合せ先

三井住友信託銀行株式会社 証券代行ウェブサポート

電話 0120-652-031（フリーダイヤル）受付時間 午前９時～午後９時

⚠ 注意事項

- インターネットによる議決権行使が複数回なされた場合は、最後のものを有効な議決権行使といたします。
- 郵送による議決権行使とインターネットによる議決権行使が重複してなされた場合は、インターネットによるものを有効な議決権行使といたします。
- 議決権行使ウェブサイトをご利用いただく際のプロバイダへの接続料金及び通信事業者への通信料金等は、株主の皆さまのご負担となります。

機関投資家向け「議決権電子行使プラットフォーム」の利用について

機関投資家の皆さまにつきましては、株式会社ICJに事前に申し込まれた場合には、同社が運営する「議決権電子行使プラットフォーム」をご利用いただくことができます。

議案及び提案の理由並びに参考事項

第１号議案　剰余金の処分の件

今後の経済金融環境等を踏まえ、引き続き当社グループ全体の内部留保の充実にも意を用いてまいりますが、株主の皆さまへの利益還元のため、当事業年度の業績等を総合的に勘案いたしまして、当事業年度末の剰余金の配当につきましては、次のとおりといたしたいと存じます。
なお、その他の剰余金の処分はございません。

1. 配当財産の種類

金銭

2. 配当財産の割当てに関する事項及びその総額

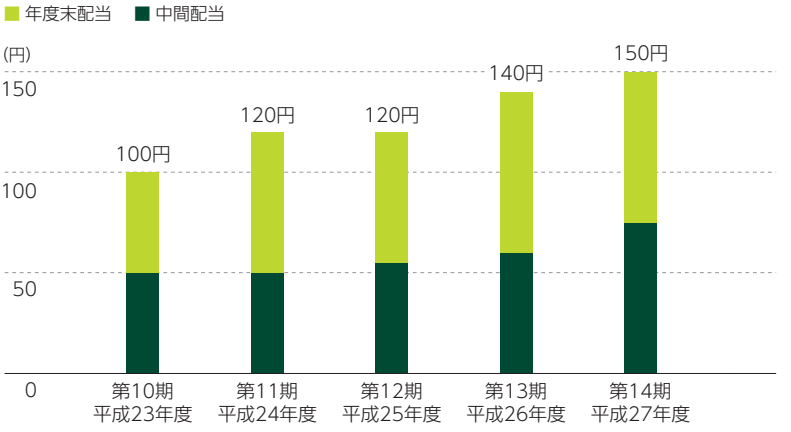
普通株式　１株につき75円　総額105,753,420,525円

普通株式１株につき75円の中間配当金をお支払いいたしておりますので、当事業年度を通じての配当金は１株につき150円となり、これは前事業年度にくらべ１株につき10円の増配であります。

3. 剰余金の配当が効力を生ずる日

平成28年６月29日

（ご参考）普通株式１株当たりの配当金



第２号議案　定款一部変更の件

従来、銀行持株会社の業務は、銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに附帯する業務に限定されておりましたが、平成28年５月25日に成立した「情報通信技術の進展等の環境変化に対応するための銀行法等の一部を改正する法律」において、銀行を含む複数の子会社に共通する業務であって、銀行持株会社において行うことが当該銀行持株会社グループの業務の一体的かつ効率的な運営に資するものが、銀行持株会社の業務として追加されました。これを受け、同法施行後に当社の業務を機動的に拡大できるようにするため、当社の目的に関する定款第２条を変更しようとするものであります。変更の内容は、下記現行定款・変更案対照表のとおりであります。

現行定款・変更案対照表

（下線は変更部分）

現　行　定　款	変　更　案
（目的） 第２条　当会社は、銀行持株会社として、次の業務を営むことを目的とする。 １　銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理 ２　その他前号の業務に附帯する業務	**（目的）** 第２条　当会社は、銀行持株会社として、次の業務を営むことを目的とする。 １　銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに附帯する業務 ２　前号に規定する業務のほか、銀行法により銀行持株会社が行うことができる業務

第３号議案　取締役５名選任の件

本総会終結の時をもって、取締役 宮田孝一、同 太田 純、同 横山禎徳の３氏が任期満了となり、また、取締役 寺本敏之氏が辞任されますので、この際取締役５名の選任をお願いいたしたいと存じます。
取締役候補者は、次のとおりであります。
なお、本議案が承認可決されますと、本総会終結の時における取締役の員数は14名となり、うち５名が社外取締役となります。

候補者番号	氏名	地位	担当	当事業年度における取締役会への出席状況（出席率）
1	再任 宮田 孝一（みやた こういち）	取締役社長	―	12回中すべてに出席（100%）
2	再任 太田 純（おおた じゅん）	取締役	広報部、企画部、財務部、グループ事業部、ITイノベーション推進部、決済企画部担当役員	12回中すべてに出席（100%）
3	新任 野田 浩一（のだ こういち）	専務執行役員	リスク統括部担当役員	―
4	新任 久保 哲也（くぼ てつや）	―	―	―
5	再任 横山 禎徳（よこやま よしのり） 社外取締役 独立役員	取締役	―	12回中すべてに出席（100%）

候補者番号 1

宮田（みやた） 孝一（こういち） 昭和28年11月16日生

再任

■ 所有する当社の株式の種類及び数
普通株式　14,500株

■ 当事業年度における取締役会への出席状況（出席率）
12回中すべてに出席
（100%）

■ 略歴、当社における地位

昭和51年 4 月	株式会社三井銀行入行
平成15年 6 月	株式会社三井住友銀行 執行役員
平成18年10月	同 常務執行役員
平成21年 4 月	同 取締役兼専務執行役員
平成22年 4 月	当社 専務執行役員
平成22年 6 月	同 取締役
平成23年 4 月	同 取締役社長（現任） 株式会社三井住友銀行 取締役（現任）

■ 重要な兼職の状況

株式会社三井住友銀行 取締役
ソニー株式会社 取締役

■ 取締役候補者とした理由

宮田孝一氏は、長年にわたり、市場関連業務、広報、経営企画、財務、リスク管理等に携わるなど、豊富な実務経験と、高い能力・識見を有しております。また、平成23年以降、取締役社長として当社を統率・牽引しており、引き続き、当社グループの更なる発展に貢献することができると考えております。
当社といたしましては、これらの理由により、同氏が当社の取締役に適任であると判断し、選任をお願いするものであります。

■ その他

宮田孝一氏は、平成28年６月20日に株式会社三越伊勢丹ホールディングスの監査役に就任する予定であります。

候補者番号 2

太田（おおた） 純（じゅん） 昭和33年2月12日生

再任

■ 所有する当社の株式の種類及び数
普通株式　6,800株

■ 当事業年度における取締役会への出席状況（出席率）
12回中すべてに出席
（100%）

■ 略歴、当社における地位

昭和57年４月	株式会社住友銀行入行
平成21年４月	株式会社三井住友銀行 執行役員
平成21年５月	当社 インベストメント・バンキング統括部長
平成24年４月	株式会社三井住友銀行 常務執行役員
平成25年４月	当社 常務執行役員
平成26年４月	同 専務執行役員 株式会社三井住友銀行 専務執行役員
平成26年６月	当社 取締役（現任）
平成27年４月	株式会社三井住友銀行 取締役兼専務執行役員（現任）

■ 当社における担当

広報部、企画部、財務部、グループ事業部、ITイノベーション推進部、決済企画部担当役員

■ 重要な兼職の状況

株式会社三井住友銀行 取締役兼専務執行役員

■ 取締役候補者とした理由

太田 純氏は、長年にわたり、投資銀行業務、グループ会社管理、経営企画、決済企画、広報、財務等に携わるなど、豊富な実務経験と、高い能力・識見を有しております。また、平成26年以降、取締役として職務を適切に遂行しており、引き続き、当社グループの更なる発展に貢献することができると考えております。
当社といたしましては、これらの理由により、同氏が当社の取締役に適任であると判断し、選任をお願いするものであります。

候補者番号 3

野田（のだ） 浩一（こういち） 昭和35年5月11日生

新任

所有する当社の株式の種類及び数
普通株式　3,900株

略歴、当社における地位

昭和58年 4 月 株式会社住友銀行入行
平成23年 4 月 株式会社三井住友銀行 執行役員
平成26年 4 月 同 常務執行役員
平成28年 4 月 当社 専務執行役員（現任）
株式会社三井住友銀行 取締役兼専務執行役員（現任）

当社における担当

リスク統括部担当役員

重要な兼職の状況

株式会社三井住友銀行 取締役兼専務執行役員

取締役候補者とした理由

野田浩一氏は、長年にわたり、法人営業、国際業務、リスク管理等に携わるなど、豊富な実務経験と、高い能力・識見を有しており、当社グループの更なる発展に貢献することができると考えております。
当社といたしましては、これらの理由により、同氏が当社の取締役に適任であると判断し、選任をお願いするものであります。

候補者番号 4

久保（くぼ） 哲也（てつや） 昭和28年9月24日生

新任

所有する当社の株式の種類及び数
普通株式　7,731株

略歴

昭和51年４月	株式会社住友銀行入行
平成15年６月	株式会社三井住友銀行 執行役員
平成18年７月	同 常務執行役員
平成20年４月	当社 常務執行役員
平成21年４月	同 専務執行役員 株式会社三井住友銀行 取締役兼専務執行役員
平成23年４月	当社 副社長執行役員 株式会社三井住友銀行 取締役兼副頭取執行役員 SMBC日興証券株式会社 取締役
平成23年６月	当社 取締役
平成25年３月	同 取締役辞任 株式会社三井住友銀行 取締役辞任
平成25年４月	SMBC日興証券株式会社 代表取締役社長
平成28年４月	同 代表取締役会長（現任）

重要な兼職の状況

SMBC日興証券株式会社 代表取締役会長

取締役候補者とした理由

久保哲也氏は、長年にわたり、国際業務、投資銀行業務、広報、経営企画、財務、グループ会社管理等に携わるなど、豊富な実務経験と、高い能力・識見を有しております。また、SMBC日興証券株式会社での経営経験を活かし、当社グループの更なる発展に貢献することができると考えております。

当社といたしましては、これらの理由により、同氏が当社の取締役に適任であると判断し、選任をお願いするものであります。

候補者番号 5

横山（よこやま） 禎徳（よしのり） 昭和17年9月16日生

再任

社外取締役

独立役員

■ 所有する当社の株式の種類及び数
普通株式　0株

■ 当事業年度における取締役会への出席状況（出席率）
12回中すべてに出席
(100%)

■ 略歴、当社における地位

昭和41年 4 月	前川國男建築設計事務所入所
昭和48年 9 月	デイビス・ブロディ アンド アソシエーツ入所
昭和50年 9 月	マッキンゼー・アンド・カンパニー・インク入社
昭和62年 7 月	同社 ディレクター (シニア・パートナー)
平成14年 6 月	同社退職
平成14年 6 月	オリックス株式会社 取締役
平成15年 4 月	株式会社産業再生機構 監査役
平成18年 6 月	当社 取締役（現任） 株式会社三井住友銀行 取締役
平成27年 6 月	同 取締役辞任

■ 社外取締役候補者とした理由

横山禎徳氏は、会社経営に関する助言・提言の分野で指導的役割を果たし、同分野における豊富な経験と専門的知見を有しており、引き続き、当社の経営全体を俯瞰する立場から、当社が抱える課題の本質を把握し、適時適切に経営陣に対する意見表明や指導・監督を行うことができると考えております。

当社といたしましては、これらの理由により、同氏が当社の社外取締役に適任であると判断し、選任をお願いするものであります。

■ 独立性に関する事項

横山禎徳氏は、当社における社外役員の独立性に関する基準を満たしております。また、当社は、同氏を、株式会社東京証券取引所など国内の金融商品取引所の定めに基づく独立役員として指定しております。

■ その他

1．横山禎徳氏は、平成18年６月より９年11ヵ月間、当社の社外取締役に就任しております。
2．横山禎徳氏は、平成18年６月より平成27年６月まで、当社の子会社である株式会社三井住友銀行の社外取締役に就任しておりました。

注　1．横山禎徳氏は、社外取締役候補者であります。
2．当社は、横山禎徳氏との間に、会社法第427条第１項の規定により、1,000万円または同項における最低責任限度額のいずれか高い額を限度として、同法第423条第１項の賠償責任を限定する契約を締結しております。

（ご参考）当社における社外役員の独立性に関する基準は、14頁に記載しております。

第４号議案　監査役２名選任の件

先般、南 浩一氏が監査役を辞任され、また、本総会終結の時をもって、監査役 鶴田六郎氏が任期満了となりますので、この際監査役２名の選任をお願いいたしたいと存じます。
監査役候補者は、次のとおりであります。
なお、本議案につきましては、監査役会の同意を得ております。

候補者番号	氏名	地位	当事業年度における取締役会への出席状況（出席率）	当事業年度における監査役会への出席状況（出席率）
1	新任　寺本（てらもと）　敏之（としゆき）	—	—	—
2	再任　鶴田（つるた）　六郎（ろくろう）　社外監査役　独立役員	監査役	12回中すべてに出席（100%）	7回中すべてに出席（100%）

候補者番号 1

寺本（てらもと） 敏之（としゆき） 昭和33年9月15日生

新任

所有する当社の株式の種類及び数
普通株式　7,900株

略歴

昭和56年４月　株式会社三井銀行入行
平成20年４月　株式会社三井住友銀行 執行役員
平成23年４月　同 常務執行役員
平成26年４月　同 取締役兼専務執行役員
平成27年４月　当社 専務執行役員
平成27年６月　同 取締役（現任）
平成28年４月　株式会社三井住友銀行 取締役（現任）

監査役候補者とした理由

寺本敏之氏は、長年にわたり、与信審査・管理、法人営業、リスク管理等に携わるなど、金融実務における豊富な経験と知見を有しており、中立的・客観的な視点から監査を行い、当社グループの経営の健全性確保に貢献できると考えております。
当社といたしましては、これらの理由により、同氏が当社の監査役に適任であると判断し、選任をお願いするものであります。

その他

1．寺本敏之氏は、平成28年６月29日付で当社の子会社である株式会社三井住友銀行の取締役を退任する予定であります。
2．寺本敏之氏は、本総会終結の時をもって、当社の取締役を辞任する予定であります。また、本議案が承認可決された場合、同氏は、本総会終結の時をもって、監査役に就任いたします。

候補者番号 2

鶴田（つるた） 六郎（ろくろう） 昭和18年6月16日生

再任

社外監査役

独立役員

■ 所有する当社の株式の種類及び数
普通株式　0株

■ 当事業年度における取締役会への出席状況（出席率）
12回中すべてに出席
（100%）

■ 当事業年度における監査役会への出席状況（出席率）
7回中すべてに出席
（100%）

■ 略歴、当社における地位

昭和45年 4 月	東京地方検察庁 検事
平成17年 4 月	名古屋高等検察庁 検事長
平成18年 6 月	退官
平成18年 7 月	弁護士登録（現任）
平成18年10月	千葉大学法科大学院 教授
平成20年 9 月	同 教授退任
平成21年 4 月	駿河台大学法科大学院 教授
平成24年 3 月	同 教授退任
平成24年 6 月	当社 監査役（現任） 株式会社三井住友銀行 監査役
平成27年 6 月	同 監査役辞任

■ 重要な兼職の状況

KYB株式会社 取締役
TPR株式会社 取締役
J. フロント リテイリング株式会社 監査役

■ 社外監査役候補者とした理由

鶴田六郎氏は、法曹界で指導的役割を果たし、検察官や弁護士としての豊富な経験と法務全般に関する専門的知見を有しており、引き続き、中立的・客観的な視点から監査を行い、当社グループの経営の健全性確保に貢献できると考えております。
当社といたしましては、これらの理由により、同氏が当社の社外監査役に適任であり、かつ、社外監査役としての職務を適切に遂行できるものと判断し、選任をお願いするものであります。

■ 独立性に関する事項

鶴田六郎氏は、当社における社外役員の独立性に関する基準を満たしております。また、当社は、同氏を、株式会社東京証券取引所など国内の金融商品取引所の定めに基づく独立役員として指定しております。

■ その他

1．鶴田六郎氏は、平成24年６月より３年11ヵ月間、当社の社外監査役に就任しております。
2．鶴田六郎氏は、平成24年６月より平成27年６月まで、当社の子会社である株式会社三井住友銀行の社外監査役に就任しておりました。

注　1．鶴田六郎氏は、社外監査役候補者であります。
2．当社は、鶴田六郎氏との間に、会社法第427条第１項の規定により、1,000万円または同項における最低責任限度額のいずれか高い額を限度として、同法第423条第１項の賠償責任を限定する契約を締結しております。

以　上

（ご参考）当社における社外役員の独立性に関する基準

当社では、社外役員が独立性を有すると判断するためには、現在または最近[注1]において、次の要件のいずれにも該当しないことが必要であると考えております。

1. 主要な取引先[注2]
   （1）当社・株式会社三井住友銀行（以下当社等という）を主要な取引先とする者もしくはその業務執行者。
   （2）当社等の主要な取引先もしくはその業務執行者。

2. 専門家
   （1）当社等から、役員報酬以外に、過去３年平均で、年間10百万円超の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家または法律専門家。
   （2）当社等から、多額の金銭その他の財産[注3]を得ているコンサルティング会社、会計事務所、法律事務所等の専門サービスを提供する法人その他の団体の一員。

3. 寄付
   当社等から、過去３年平均で、年間10百万円または相手方の年間売上高の２％のいずれか大きい額を超える寄付等を受ける者もしくはその業務執行者。

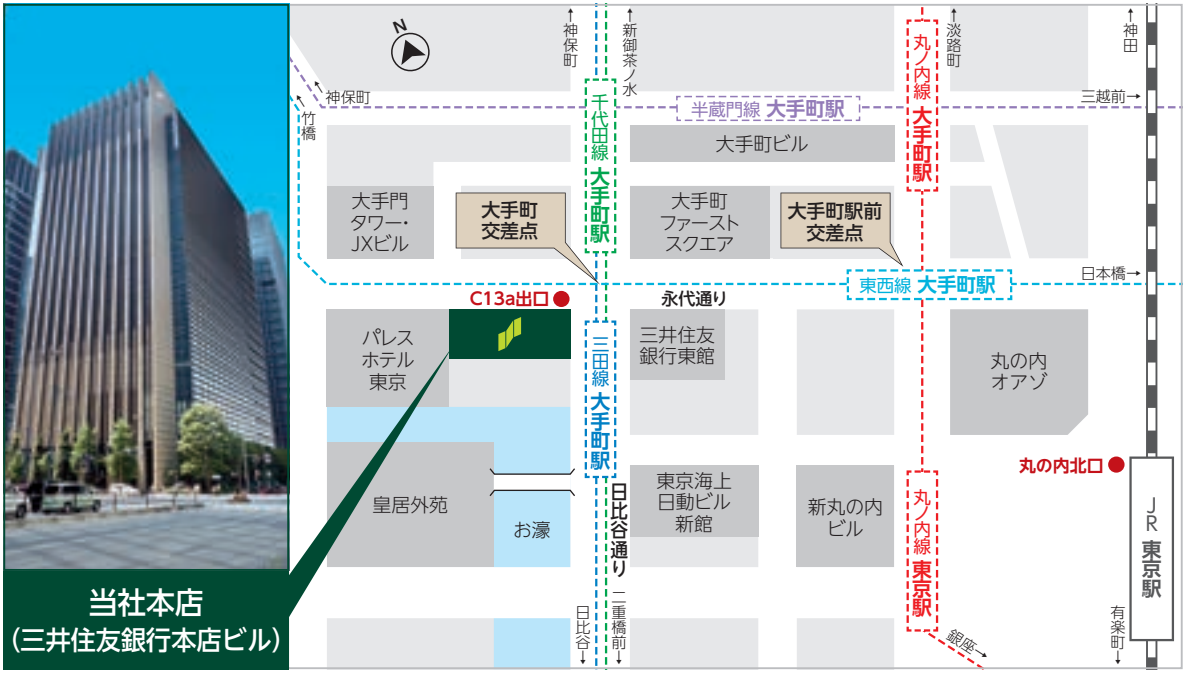
4. 主要株主
   当社の主要株主もしくはその業務執行者（過去３年以内に主要株主もしくはその業務執行者であった者を含む）。

5. 近親者[注4]
   次に掲げるいずれかの者（重要[注5]でない者を除く）の近親者。
   （1）上記１.～４.に該当する者。
   （2）当社またはその子会社の取締役、監査役、執行役員等の使用人。

注　1.「最近」とは、実質的に現在と同視できるような場合をいい、例えば、社外取締役または社外監査役として選任する株主総会の議案の内容が決定された時点において主要な取引先であった者は、独立性を有さない。
2.「主要な取引先」とは、次のいずれかまたは双方に該当する者をいう。
・当社等を主要な取引先とする者
当該者の連結売上高に占める当社等に対する売上高の割合が２％を超える場合。
・当社等の主要な取引先
当該者に当社の連結総資産の１％を超える貸付を株式会社三井住友銀行が行っている場合。
3.「多額の金銭その他の財産」とは、当社の連結経常収益の0.5％を超える金銭その他の財産をいう。
4.「近親者」とは、配偶者または二親等以内の親族をいう。
5.「重要」である者の例
・各会社の役員、部長クラスの者。
・会計専門家、法律専門家については、公認会計士、弁護士等の専門的な資格を有する者。

SMFG 三井住友フィナンシャルグループ
SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GROUP

株主総会会場ご案内略図



会 場

当社本店（三井住友銀行本店ビル）

東京都千代田区丸の内一丁目１番２号

交通機関のご案内

大手町駅

都営地下鉄
- ○三田線

東京メトロ
- ○千代田線
- ○東西線
- ○半蔵門線
- ○丸ノ内線

C13a出口より地下通路で直結

東京駅

JR

丸の内北口より徒歩約８分

お願い：駐車場の用意はいたしておりませんので、お車でのご来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022915 www.fsc.org

VEGETABLE OIL INK 地球環境を考え、植物油インキを使用しています。

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。